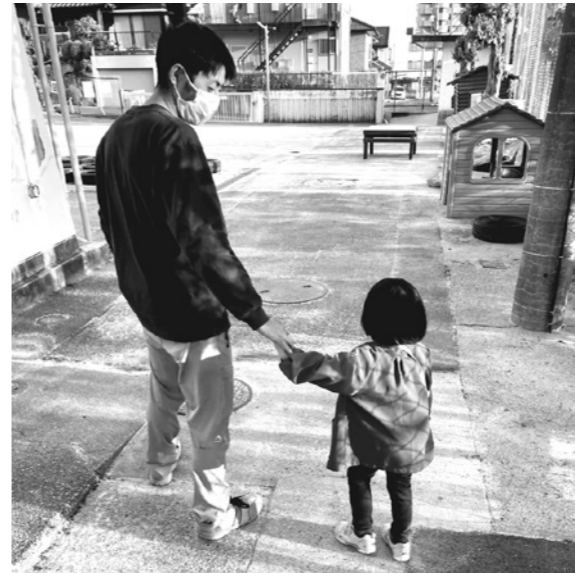


# はるか

ha ru ka

VOL.53  
2023.3

## ◆特集◆ 子育てパパのリアルを直撃！



日本人男性は、世界一仕事をしていると言われていいます。その分、家事・育児関連時間が短くなっています。働きすぎで、家事・育児をする時間がありません。男女とも仕事と育児を両立できるように、育児・介護休業法が改正され、**産後パパ育休がスタート**しました。このほか、事業主には対象者に制度の個別周知・育休取得の意向確認をすることが義務化されました。今年4月からは、従業員が1,000人を超える企業に、従業員の育児休業取得状況を公表することが義務化されます。



この改正によって、男性の育児休業が身近なものになっていくはず。日本人男性の育児時間の増加に期待です！  
今回は、育児休業を取得した男性や子育てで団体に活躍している男性をご紹介します。



育児・介護休業法の改正  
詳細はこちら(厚生労働省HP)



### 目次

- 《特集》子育てパパのリアルを直撃！
- ☆ダイバーシティへの取組を推進！
- ☆石黒市長が「おとう飯サポーター」になりました！



## 石黒市長が「おとう飯サポーター」になりました！

内閣府では、男性の家事・育児関連時間を拡大することを目的として、「おとう飯(はん)始めよう」キャンペーンを実施しています。石黒市長は「おとう飯サポーター」として、おとう飯にチャレンジする人を応援します。

### おとう飯の心得

- 手早く
  - 簡単に
  - リーズナブルな食材で
  - 家の調味料を使い
  - 後片付けは最後まで
- おとう飯、見守ってね、おかあはん



### サボテンフェア<sup>※</sup>で

## サボテン入りキッシュを作りました！



サボテンを使ったキッシュを作りました。春日井市のサボテンを皆さんに美味しく召し上がっていただきたいと思います。性別にかかわらず、料理を楽しんで、家族を笑顔にしてください。

### サボテンを食べてみよう

サボテンを食べるの!?と驚くかもしれませんが、実は栄養満点、期待される効果もたくさんあります。市のホームページで紹介していますので、ぜひチェックしてください！



ホームページ



市長がおとう飯に挑戦した動画を公開中！



### recipe

## サボテン入りキッシュ (3人分)

### 材料

- サボテン ..... 150g
- 玉ねぎ ..... 1/2個
- ベーコン ..... 200g
- 卵 ..... 3個
- ミックスチーズ・バター ..... 適量
- 塩・こしょう・ケチャップ

### 作り方

- 1 ベーコン、玉ねぎ、サボテンをきざみます。
- 2 フライパンにバターを入れ、玉ねぎとベーコンを炒めます。塩、こしょうで味を整えます。
- 3 ボールに卵とサボテン、ミックスチーズを入れ、よくかき混ぜます。卵が泡立つくらいかき混ぜてください。
- 4 ボールに、炒めた玉ねぎとベーコンを入れ、さらにかき混ぜます。
- 5 フライパンにバターを溶かし、具を表面に均等に流し込みます。火は弱火でふたをします。表面に少し焦げ目がついたら完成です！

## 相談窓口のご案内

- DV相談(電話・面接・WEB面接) ..... ☎0568-85-7867  
火~日曜日 9:00~12:00 13:00~17:00  
面接は原則予約
- オンラインDVほっと相談(メール相談) ..... ✉dv-soudan@city.kasugai.lg.jp  
パソコンや携帯電話から、いつでも相談できます。 ※返信には2~3日以上かかることがあります。
- 女性の悩み相談(電話・面接) ..... ☎0568-85-7871  
火~金曜日 13:00~16:30  
面接は原則予約
- 女性のための法律相談(面接のみ・予約制) ..... ☎0568-85-4401  
土曜日(原則第1~4) 10:00~12:00 予約受付 9:00~17:00
- 愛知県女性相談センター(女性悩みごと電話相談) ..... ☎052-962-2527  
月~金曜日 9:00~21:00、土・日曜日 9:00~16:00(祝日、年末年始は休み)
- 愛知県男性DV被害者ホットライン ..... ☎080-1555-3055  
毎週土曜日 13:00~16:00(第5土曜日、祝日、年末年始は休み)
- 内閣府「DV相談+」 ..... ☎0120-279-889  
24時間受付

託児付きの相談も受け付けています。相談希望日の1週間前までに予約が必要です。(対象:1歳以上の未就学児)

### ●令和5年4月1日から変わります●

D V 相 談  
曜 日: 月~金曜日  
(祝日、年末年始を除く)  
担当課: 健康福祉部地域福祉課

## 春日井市男女共同参画情報紙「はるか」vol.53 2023年3月発行

企画・編集・発行 春日井市市民生活部男女共同参画課  
〒486-0844 春日井市鳥居松町2-247  
TEL: 0568-85-4401 FAX: 0568-85-7890  
Eメール: danjo@city.kasugai.lg.jp

# 特集 子育てパパのリアルを直撃

## 2度の育児休業を取得しました！

春日井市八田町に本社を置くホンダロジコム株式会社では、男性職員が育児休業を取得しやすい環境づくりに取り組んでいます。

育児休業を取得した一人、企業内保育所「ロジキッズ瀬戸」で働く男性保育士に育児休業取得の経験をお聞きしました。

2人目の子の出産直後に2か月と、約半年後に1週間の育児休業を取得しました。上司が背中を押してくれたのが大きかったです。職員が1人欠けることに対して職場の不安は大きかったのですが、職場のみなさんのフォローとともに本社の社員がカバーする体制を整えてくれて、ありがたかったです。育児休業中は力不足を感じ、なかなか妻を休ませてあげられなかったという思いがありますが、自分なりに家事・育児をしました。子どもの成長スピードをそばで感じられたことがよかったです。

ぜひ、子どもとの時間を楽しんでほしいと思います。それは、家族の温かさにつながると思います。

ホンダロジコム株式会社の取組・ロジキッズについてはコチラ→



川上 良平さん



ロジキッズ朝宮



ロジキッズ高蔵寺



ホンダロジコム本社

## ダイバーシティへの取組を推進！

ホンダロジコム株式会社では、出産後の女性が安心して働けるように、仕事と育児の両立を支援しています。

2017年5月には、企業内保育所「ロジキッズ」を開設し、産休育休後も安心して働ける環境を整えました。現在、ロジキッズ朝宮、ロジキッズ高蔵寺、ロジキッズ瀬戸、他姉妹園を含め5か所があります。従業員が利用できるほか、一部の園では一般の利用も受け入れています。

今後も長く安心して働ける環境を提供できるよう取組を進めていきます。職場に保育所があることにより、社内で育児への理解が深まっています。また、同じ境遇の従業員同士がつながりをつくることができている。

ホンダロジコム株式会社

本社：春日井市八田町5-16-6 業種：物流アウトソーシング事業 他

## 「パパ子屋」で男性の子育て情報を発信しています！



パパ子屋  
安達 友幸さん

第一子、第二子のときは、自分の役割は仕事をして稼ぐことだと思っていました。第三子が産まれる頃に、仕事に比重が行き過ぎていて、パートナーの負担が大きいことに気づきました。しっかりとサポートができていませんでした。「家事全体をしていないから、一部分をやられても手間が増える」と言われ、猛省しました。本当の意味での役割分担をするためにも、家事育児の全体を経験して、話し合うことが必要だと思います。夫婦関係は子どもたちに影響します。産前産後の女性の身体的、精神的負担を理解するために寄り添う気持ちが大切です。

パパになってから、恥ずかしながら自分のことを自分でするようになりました。また、視野が広がりました。社会や世界のこと、現在から未来のこともしっかりと考えるようになりました。子どもといると様々なことを経験させてくれます。子どもには、一人の人として接することを心がけています。

「パパ子屋」では、男性の育児支援のためにパパ目線でいろんなことを発信しています。今後は、地域の方と連携して「地域で子育て」の仕組みを創りたいです。

「パパ子屋」の情報は  
Instagramを  
チェック！



## 女性の活躍促進を宣言しました！

愛知県では、女性の活躍が企業の経営戦略であるとする考え方の浸透や企業等のトップの意識改革を図る方策を検討するため、地元経済団体、労働団体、企業、大学、国の機関の代表者等を構成員とする「あいち女性の活躍促進会議」を開催し、「あいち女性の活躍促進行動宣言」を採択しています。

春日井市は、その趣旨を踏まえ、女性が能力を発揮し、いきいきと活躍できる職場環境の実現を目指し、女性の活躍促進を宣言しました。

宣言している市内企業等 **64**社(令和5年2月1日現在)

あいち女性の活躍促進  
応援サイト  
女性の活躍促進宣言



## 3月8日は「国際女性デー」

国際女性デー (International Women's Day) は、国連が定めた、女性の権利および国際平和のための日で、毎年3月8日とされています。起源は、1904年3月8日にアメリカ・ニューヨークで起こった婦人参政権を求めるデモにあり、1910年にデンマーク・コペンハーゲンでの国際社会主義会議で「女性の政治的自由と平等のために戦う日」と提唱されたことから始まります。この日は女性への差別撤廃、女性の地位向上を求める日として世界各国で様々な働きかけが実施されています。

ジェンダー平等と女性の権利は、世界が平和と安全、人権、そして持続可能な開発に向けて前進を遂げるための基盤です。



3月8日はミモザの日とも呼ばれ、黄色いミモザの花がシンボルとして親しまれています。ミモザは寒く厳しい冬が終わり、暖かな春が来たことを告げる幸せの花と言われています。

## 男性の家庭進出が社会を変える

2021年の男性の育児休業取得率は、13.97%です。“職場の空気”で育休なんて…という意見も間違いありません。現在は男性の育児休業取得率80%を超えるノルウェーも、1993年の時点ではわずか3%でした。勇気あるパパが立ち上がって育休を取得することで状況が改善していきました。事業主は、まず誰かに育休をとってもらい、空気を変えましょう。誰かがとると、他の人がとる流れができます。

男性が家事・育児に関わっている国ほど合計特殊出生率が高いという統計があります。男性が家事・育児を女性と平等に担って初めて女性の社会進出が実現する土台が整います。男性が「家庭進出」することで日本の未来が変わります！



内閣官房子ども家庭庁設立準備室  
参事官補佐 前田 晃平さん

著書「パパの家庭進出が  
ニッポンを変えるのだ！」